

平成27年度 エネルギー・燃料・水・紙 使用状況チェック表

項目	(参考) 前々年度 2月～1月	基準年度 前年度 2月～1月	第1 四半期				前年 度比 増減 率 %	第2 四半期				前年 度比 増減 率 %	第3 四半期				前年 度比 増減 率 %	第4 四半期				前年 度比 増減 率 %	年度 合計	前年 度比 増減 率 %
			平成27年 2月	3月	4月	小計/ 前年度		5月	6月	7月	小計/ 前年度		8月	9月	10月	小計/ 前年度		11月	12月	平成28年 1月	小計/ 前年度			
従量電灯C /kwh	23,563	19,773	2,305	1,906	1,440	5,651 6,883	△ 17.9	902	985	857	2,744 3,064	△ 10.4	824	757	1,068	2,649 3,599	△ 26.4	1,197	1,374	1,392	3,963 6,227	△ 36.4	15,007	△ 24.1
低圧電力 /kwh	3,561	4,957	1,068	968	564	2,600 783	232.1	143	169	538	850 974	△ 12.3	482	153	271	906 712	27.2	234	218.0	189	641 2,488	△ 74.2	4,997	8.1
ガソリン/L	9,572	10,197	1,405	931	1,149	3,485 2,412	44.5	1,191	922	1,061	3,174 1,650	92.4	1,302	1,030	1,247	3,579 2,318	54.4	1,396	1,260	1,008	3,664 3,817	△ 4.0	13,902	36.3
軽油/L	6,633	7,115	962	589	481	2,032 1,803	12.7	530	430	379	1,339 1,308	2.4	303	320	419	1,042 1,657	△ 37.1	583	553	453	1,589 2,347	△ 32.3	6,002	△ 15.6
灯油/L	2,695	1,662	108	386	395	889 795	11.8	-	-	-	-	-	-	10	-	10	皆増	699	842	761	2,302 867	165.5	3,201	92.6
LPG/m3	20.4	26.3	5.2	5.8	1.2	12.2 9.3	31.2	0.6	0.6	0.6	1.8 2.1	△ 14.3	0.3	0.2	0.5	1 2.5	△ 60.0	4.6	6.2	7.1	17.9 12.4	44.4	32.9	25.1
水道/m3	215	202	18	8	19	45 51	△ 11.8	17	19	17	53 51	3.9	17	18	18	53 47	12.8	20	24	20	64 53	20.8	215	6.4
コピー紙 枚/A4換算	2月末現在 51,100	73,860	23,430	6,590	3,745	33,765 19,600	72.3	1,730	2,731	5,096	9,557 22,500	△ 57.5	5,243	5,190	6,342	16,775 23,700	△ 29.2	3,380	5,070	2,770	11,220 8,060	39.2	71,317	△ 3.4
目標:前年度比 2%削減						第1四半期 未達成項目数					第2四半期 未達成項目数					第3四半期 未達成項目数					第4四半期 未達成項目数	未達成 項目数		
						6項目					3項目					4項目					4項目	5項目		

環境にやさしい仕事のためのチェックリストです。これにより、エネルギーなどの使用量の前年度比2%削減を目指します。

◎ 電力使用量の削減

- 昼休み時間、不在時の照明は消灯する。
- 自然光により十分な明るさがあり、業務に支障のない場所は消灯する。
- 非使用時は主電源を切るなど、待機電力を発生させない。
- 空調機器は、室内温度を適正に保つように運転管理する。

◎ ガソリン・軽油使用量の削減

- 不要なアイドリングや空ふかし、急発進、急加速をしない。
- タイヤの空気圧を適正に保ち、定期的に点検、整備をする。
- 冷暖房の使用は、必要最小限に抑える。
- 重機や発電機など、ガソリンや軽油を使用する機器の効率的な運転に努める。

◎ 灯油、LPガス使用量の削減

- 灯油を使用する機器の効率的な運転に努める。
- 湯沸かし等の湯温をできるだけ低温で使用する。
- 湯沸かし等のお湯の出しっ放しをやめ、こまめに蛇口を締める。
- ガスコンロのお湯が沸騰したらすぐにガス栓を締める。
- ガスコンロの清掃をこまめにし、不完全燃焼しないようにする。

◎ 水道水使用量の削減

- 日常的に節水に努め、洗車時等、必要最小限の使用に努める。

◎ 紙の使用量削減

- 両面印刷、両面コピー、裏面利用を徹底する。
- コピー機の設定解除を徹底し、ミスコピーの防止に努める。
- 会議資料の簡素化、効率化を図る。
- 情報化によるペーパーレス化の推進を図る。